

例5 ^{インテグラル} [テーマ] 総合的なエコロジー / [手法] 創作活動

参照箇所: 『ラウダート・シ』10~11、137~162

『見よ、それはきわめてよかった』60~68



同じ言葉を聞いても、一人ひとりの受け止め方はさまざまです。また、多国籍コミュニティが増えている中で、創作活動(詩・絵・身体表現・音楽)を用いて思いを分かち合うことは、ともに歩む助けとなるでしょう。

『ラウダート・シ』で取り上げられるさまざまなテーマについて、創作活動を通し、ふりかえり分かち合ってみましょう。

ふりかえりの材料 (例) テーマ:インテグラル・エコロジー

インテグラル・エコロジーとは、わたしたち人間のいのちを成り立たせている自分自身とのかわり、他者とのかわり、自然とのかわり、神とのかわりに、しかるべき調和を取り戻しつつ、人格的完成を目指して皆がともに歩む世界(人類共同体)を作ろうとする、すこやかないのちの営みに立ち返る学びと実践のことです。(「ラウダート・シ」デスクウェブサイト「インテグラル・エコロジーとは」参照)



個人のふりかえり・創作活動

ステップ1

- 祈りの雰囲気を保てる場所を選び、沈黙をもって準備します。
- 取り上げるテーマに関する文章(上記例)を読んだり、関連する動画を観ます。テーマが投げかけてくるイメージや感覚を味わいます。

ステップ2

- ステップ1で味わったことを詩・絵・身体表現・音楽などを用いて表現します。

➡ 個人のふりかえりのみ行う場合、できた作品を通し、神と対話する時間を持ち、最後に心から湧いてくる祈りをささげましょう。

分かち合い (時間によって、ステップ3のみでもOK)

ステップ3

- ステップ2でできた作品を分かち合います。
- 一人ひとりの分かち合いの後(間)に沈黙の時間を取り味わいます。

ステップ4

- 全体グループとして1枚の模造紙などを準備します。
- ステップ3で味わった後に、心のうちに湧いてくる言葉やイメージを一枚の模造紙に表現します。
- 全体として出来上がった作品を沈黙のうちに味わいます。
- 最後に祈りをささげましょう(共同祈願、歌など自由な形で)。